



みんなで作った巨大アートが街を彩ります

～ コミュニティセンター跡地でお披露目を開催 ～

池田市では3月28日に、「コミセン」の略称で親しまれたコミュニティセンター（栄本町9-1）の跡地の壁面に3.5m×3.5mのアート作品3枚を掲示するお披露目を開催します。

これは、阪急「池田駅」周辺における「居心地が良く歩きたくなるまちづくり（ウォーカブル推進）」の一環として、コミセン跡地の利活用、再整備に向けた社会実験として実施されたもので、アート作品は、市在住の美術家・武田糸子さんと市内の子どもたちや地域住民が、約半年にわたるワークショップを通じて完成させたものです。

参加者は実際に池田の街を歩き、風景の中から見つけた色や形を基に作品を構成。街の魅力や記憶がアートを通じて表現され、訪れる人々を温かく迎える風景の一部として、巨大アートが池田の街なかに出現します。

お披露目会

1. 日時 令和7年3月28日（金）
15:00～15:30
2. 場所 コミュニティセンター跡地
3. 内容 ・市長あいさつ
・武田糸子さんによる作品の解説や感想
・参加した子どもたちの感想 など



コミュニティセンター跡地



ワークショップの様子



ワークショップ参加者

参考

これまでの取り組みについては、市ホームページをご覧ください。



『観る・知る・創る IKEDA』
連続アートワークショップ

問い合わせ 都市政策課 Tel072・754・6262